9月10日は「下水道の日」です

下水道の日は、国土交通省、環境省、都道府県、市町村などが全国一体となって、下水道についてみなさんのご理解と関心を深めていただき、下水道の普及を促進するために設けられたものです。

なぜ９月10日なの？

下水道には、お風呂や台所、トイレなど家庭等から出る汚水を下水道管を通して下水場に集め、浄化し自然に帰す役割のほかに、雨水をすみやかに流し、街が水浸しにならないようにする役割もあります。

例年１年を通して短い時間に多く雨が降るのは８月から10月の台風がくる季節です。中でも、９月10日は立春から数えて220日目にあたり、昔は大きな台風が来る日とされていました。この台風の季節の特別な日が下水道の雨水を流すという役割となじみがあるという理由で、９月10日が「下水道の日」と定められました。

下水道への接続のお願い

下水道は、快適で衛生的な生活環境づくりと豊かな自然環境の保護に大きな役割を果たしています。これまで公共下水道事業には多額の費用を投資しており、その結果、川や諏訪湖の水質や周辺の環境が改善されてきました。自然環境保護・生活環境の向上と施設を有効利用するためには、まだ接続を済ませていない家庭の一日も早い接続が望まれています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

★公共下水道に接続するメリットは？★

◎浄化槽の維持管理が不要になります。

公共下水道に接続しない場合、浄化槽の維持管理には定期的な保守点検費用、汚泥処理費用、浄化槽法第11条にかかる法定検査手数料やブロア（浄化槽に空気を送り込む装置）の電気代などの費用がかかります。

これらを踏まえると、公共下水道接続工事に一時的な負担はかかりますが、長い目で見れば公共下水道に接続するメリットは大きいです。

■問い合わせ　下諏訪町 建設水道課 下水道温泉管理係　電話27－1111（内線221・222）

2018クリーンレイク諏訪ふれあいまつり

長野県ＰＲキャラクター
©長野県アルクマ

◇日時　平成30年９月８日（土）
10:00～15:00
◇場所　豊田終末処理場
（クリーンレイク諏訪）
◇イベント内容
☆オープニングイベント
諏訪清陵高校書道部による書道パフォーマンス
☆展示・実演
下水道関連の展示・実演、環境保全の展示
☆クリーンレイク諏訪の施設見学
＊いつもは見ることができない場所に入ってみよう！
☆プランクトン観察（親子による水生生物の観察等）
☆ステージ発表
＊和太鼓
＊高校生ダンス・フラダンスのステージがあるよ！
☆マスコットふれあい（アルクマ）
☆スタンプラリー・お楽しみ広場・フワフワ・猫譲渡会・樹木・庭造り相談（庭木などの写真をお持ちいただければ具体的な相談に応じます。）
☆軽食等の販売（キッチンカー他）
＊売り切れ次第終了となります。
※内容は、変更になる場合もあります。
■問い合わせ　2018ふれあいまつり実行委員会事務局
（長野県諏訪湖流域下水道事務所内）
電話58－2955

茅野市情報プラザのご案内

公立諏訪東京理科大学内の茅野市情報プラザは、皆さんにパソコン、タブレット端末などの情報機器を活用していただくために、情報機器とインターネットが利用できる施設です。

スタッフが初心者の方向けに、アプリの使い方など問題解決のお手伝いをしています。パソコンなどを持ち込んでインターネット接続も可能で、個人が無料でご利用いただけます。

パソコンを設置して講習会等にご利用いただけるスペースもあり、非営利の団体活動に有料で貸出をしています。（１時間770円）また、随時初心者対象のICT講習会を開催しています。施設、講習会は諏訪地域にお住まいの方どなたでもご利用、ご参加いただけますので、お気軽にお出かけください。

詳細情報は茅野市ホームページをご覧ください。
（URL:http://www.city.chino.lg.jp）
公共施設のご案内⇒教育文化・スポーツ⇒茅野市情報プラザ
◇開館時間　午前10時から午後６時まで
◇休 館 日　月曜日（祝日または振替休日の場合は翌日）・年末年始
■問い合わせ
茅野市情報プラザ（公立諏訪東京理科大学　生涯学習センター内）
電話82-7602

茅野市
ホームページ

しもすわフォトストーリー まちの話題を写真でご紹介します。

5/20(日) 町制施行125周年記念事業
御柱の森に樅の木125本植樹

町と御柱の森づくり協議会は、御柱用材を伐採している東俣国有林で、町制施行125周年記念事業として樅の木の植樹を行いました。一般町民の方を含め約250名が参加し、樅の木125本を植樹。あらかじめ掘られた穴に高さ約２mの苗を植えた後、ニホンジカの食害を防止するネットを巻き付ける作業を行いました。

5/24(木) 防災 ネットワークしもすわ
ヘルメットなどの装備品を支給

町は、防災士資格保持者で構成される「防災ネットワークしもすわ」に、ヘルメット、メッシュベスト、アポロキャップを用意し、町内に101人防災士がいることや今後増えることを見込み120セットを支給しました。

装備品は、同会が活動をする際、安全確保や会員であることをアピールする目的で支給しました。

今後も同会の地域防災力を高める活発な活動に期待します。

5/29(火) 国際ソロプチミスト諏訪
町に児童書を寄贈

国際ソロプチミスト諏訪から町へ児童書62冊を寄贈いただきました。

子どもたちに人気で傷みの激しい児童書「かいけつゾロリ」シリーズや読み聞かせで活用できる大型絵本などが揃っています。

同会は、2016年に発足30周年を迎えたのを機に青少年の健全育成を願って近隣の市町村へ図書を寄贈しており、当町へは２年前にもご寄附いただいています。

6/1(金) 町の観光振興の活性化に
地域おこし協力隊1名任命

地域おこし協力隊に唐戸友里（からとゆり）さんが委嘱されました。現在地域おこし協力隊は移住定住促進に2名任命されています。今回唐戸さんは新たに観光部門で任命。今昔館おいでや内に事務所がある観光振興局を拠点に観光振興に取り組んでいきます。

唐戸さんはこれから、下諏訪の地域が盛り上がるようワークショップやイベントを開催していきたいと意気込みを語りました。